

2023年7月5日

各位

株式会社北洋銀行

阿寒バス株式会社様の『SDGs宣言』策定を支援しました！

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するため「SDGs宣言サポート」を提供しています。今般、阿寒バス株式会社様(北海道釧路市、代表取締役 香川 眞廣様)が本サポートを利用し『SDGs宣言』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

1.会社概要

会社名	阿寒バス 株式会社
所在地	釧路市愛国191番地208
代表者	代表取締役 香川 眞廣
業種	運輸業

2.重点項目



※SDGs宣言の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



阿寒バス 株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。



2023年7月5日
阿寒バス 株式会社
代表取締役 香川 眞廣

SDGsの達成に向けた取組

だれもが安心・安全に利用できる輸送サービスの提供

わたしたちは「安全はすべてに優先」「法令や規則を遵守」「推測に頼らず、必ず確認」を安全方針に掲げ、安心安全な運行情質保持に取り組み、社員一丸となって輸送の安全性および利便性の向上に努めます。

【具体的な取り組み】

- ・事故災害発生時の報告連絡体制の構築
- ・GTFSやGPS（PINA）などの活用による運行情報の提供
- ・貸切バス事業者安全評価認定制度の認定取得
- ・定期的なドライバー研修の実施による安全運転意識の向上
- ・電子マネー「WAON」運賃支払による利便性向上
- ・旅客自動車運送事業に係わる安全マネジメントの策定



働きやすい職場環境の整備

仕事と子育ての両立支援や働き方の見直しに積極的に取り組むとともに、社員の資格取得を支援し、職場環境の整備を行うことでお客様へのサービス向上を目指します。

【具体的な取り組み】

- ・女性ドライバーの積極採用
- ・性別や年齢などにとられない多様な人材の登用
- ・資格取得支援制度の導入
- ・定期健康診断の実施
- ・産休、育休の取得推奨
- ・コンプライアンスやハラスメントに関する相談窓口や通報窓口を設置



“ひがし北海道”への貢献

“ひがし北海道”における自然・食などの魅力をSNSやデジタルサイネージなどを活用し発信するとともに、地域のインフラ事業者として交通安全に向けた取り組みに積極的に参加し、持続的発展への貢献を目指します。

【具体的な取り組み】

- ・ひがし北海道をめぐる定期観光バスツアーの実施
- ・交通事故防止の啓発活動である「ひまわりの絆プロジェクト」への参画
- ・地元人材の積極的な採用
- ・年2回（春・秋）の交通安全街頭運動の実施
- ・花火大会など地域活性化に向けた取組への協賛
- ・デジタルサイネージの設置やSNSを活用した地域の魅力発信



わたしたちの豊かな自然を守るために

“ひがし北海道”の豊かな自然を守るために環境負荷の低いバスの利用促進を訴求するとともに、社員一人ひとりがエコドライブを徹底することでCO₂削減に努めます。

【具体的な取り組み】

- ・エコ運転やアイドリング・ストップなどエコドライブの実施
- ・節電・節燃・節水の実施によるエネルギーおよび資源の節約
- ・ハイブリッドカーを社用車として導入
- ・北海道SDGs推進ネットワークへの参加登録
- ・廃棄物の削減や分別、リサイクルの推進



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

